



子どもの権利に関する情報紙

36号

Titti

ちっ ちゅいけど
ちゅ ちゅやくない



子どもは、それぞれが一人の人間で、自分らしく生きる権利、人として尊重される権利があります。それは、子どもおとなも同じこと。

「Titti (ちゅいけどちゅやくない)」は、そんな思いを込めて作っています。

11月20日はかわさき子どもの権利の日

今年、子ども夢パークは20周年

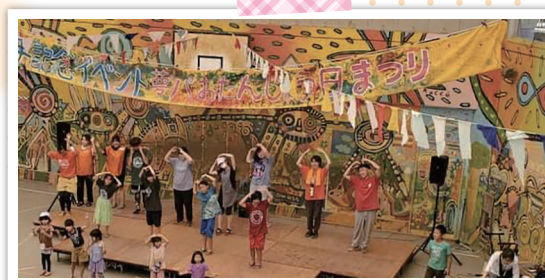
★2001年4月の川崎市子どもの権利条例施行後、子どもの居場所・活動の拠点となるよう川崎市子ども夢パークが2003年7月23日にオープンしました。

★20周年を記念し「夢パおたんじょう日まつり、夢パーク20th～ありがとう・おめでとう・これからも～」が7月23日に開催され、たくさんの方にお祝いしていただきました。

★スタッフと子どもたちで何度も話し合って準備を進めた甲斐あって、イベント内容も盛りだくさん。



★ねこのピートでお馴染みの大友剛さんの楽しいマジックや歌と絵本のコンサートに、子どももおとなもみんなで盛り上がりました。歌のリクエストコーナーでは会場が一体となってみんなで歌いました。



★登竜門ステージではいろいろな民族楽器を使った音楽が演奏されました。その後のダンスでは飛び入りのお子さんも一緒になって踊りました。



★夢パ人気のウォータースライダーにドロあそび、青空シャワーやドラム缶風呂など、様々な催しをみんなでおもいきり楽しんでいました。



★模擬店では、カレーや焼きそば、かき氷が販売され長い列ができていました。20周年記念グッズも大好評、「20周年記念ベーゴマ」や「20周年記念Tシャツ」には完売したものもありました。

★来場者も1450人と大盛況のうちに終了しました。

令和5年「かわさき子どもの権利の日のつどい」

おとなにも子どもにも“子どもの権利”を身近に感じてもらうためのイベントを、
12月9日(土)10時～15時 高津市民館にて開催します。

このほか、11月20日「かわさき子どもの権利の日」の前後1か月は、
市民団体による企画も市内各所で実施します。

詳細はホームページにて順次公開していきます!

かわさき子どもの権利の日の事業について ホームページ

<https://www.city.kawasaki.jp/shisei/category/60-2-6-0-0-0-0-0-0-0.html>



かわさき子どもの権利の日事業について



第8期川崎市子どもの権利委員会 活動紹介

第8期子どもの権利委員会は、市長から「子どもの相談及び救済機関の利用促進」という諮問を受け、令和4年10月から調査・審議を開始しました。

現在は、第6次子どもの権利に関する行動計画の評価や、諮問内容に関するヒアリング調査の結果についてまとめています。(12月頃公表予定)

その後、諮問に基づき、関係機関や関係部署との対話を実施し、答申内容について検討していきます。



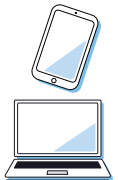
子ども・若者の“声” 募集箱



～君のつぶやきをきかせて～

声や意見の募集

子ども・若者が市に想いや考えを声として伝えることができ、その声を受け止め市政の参考とするために、市のホームページに投稿フォームを作成しました。フォームに沿って入力していくので、簡単に声を伝えることができます。



受け止め・展開

届いた声は、全て市長が確認し、市としてしっかりと受け止めます。届いた声の内容によって、検討を進めるもの、参考意見とするもの、関係機関等へ情報提供するものなど、様々な形で展開します。

実際に寄せられた声

- 給食を充実させてほしい
- 広い広場がほしい
- 遊べる場所や勉強できる場所がほしい
- 公園にバスケットゴールや新しい遊具を追加してほしい



子ども・若者の“声” 募集箱～君のつぶやきをきかせて～ホームページ

<https://www.city.kawasaki.jp/kurashi/category/17-19-0-0-0-0-0-0-0.html>

